

施行後 1 年を踏まえた裁判員制度への取組の現状

— 裁判所の立場から —

東京地方裁判所 角田

1 はじめに

2 裁判員裁判の動向

- 東京地裁における裁判員事件の動向
- 裁判員制度は概ね順調なスタートを切ったと評価できること
 - ・ 裁判員経験者のアンケート結果
 - ・ 判決直後の記者会見における経験者の発言
 - ・ 裁判員候補者の出席率

3 公判前整理手続の遅延傾向とその対策

- 本年初頭には公判前整理手続の遅延傾向がみられたこと
- 事実関係に争いがなく、追起訴もないような標準的自白事件に焦点を当てて、運用改善の努力をしたこと
- 法曹三者の連携

4 正念場を迎えた裁判員裁判

- 刑事責任能力の有無が争点の事件、間接事実積み重ね型の否認事件、極刑求刑の可能性のある事件等
- 具体的な工夫例
- 諸々の課題

5 今後の取組の方向性

以 上